

外来診療担当医表(令和5年2月)

(令和5年1月11日現在)

ブロック	診察室	月	火	水	木	金
②	②-1	<脳神経外科> 小澤 常徳			<脳神経外科> 森 宏	
	②-2	<脳神経外科> 大学医師	<脳神経外科> 渡辺 直人	<脳神経外科> 倉部 聰	<脳神経外科> 鎌田 健一	<脳神経外科> 小澤 常徳
	②-3	<脳神経外科> 倉部 聰		<脳神経外科> 森 宏	<脳神経外科> 小澤 常徳	<脳神経外科> 森 宏
③	③-1	<整形外科> 中山 貴士	<整形外科> 中山 貴士	<整形外科> 中山 貴士		<整形外科> 【診療開始10:00】 山本 格 ※3日・17日休診
	③-2			<呼吸器外科> 垣花 昌俊 ※8日・22日休診		<ペインクリニック(麻酔科)> 大瀬戸 清茂 ※17日休診
④	④-1	<外科> 三枝 主弦	<外科> 大学医師	<外科> 三枝 主弦	<外科> 渡辺 隆文	<外科> 三枝 主弦
	④-2	<脳神経内科> 林 秀樹	<脳神経内科> 永井 香津子	<脳神経内科> 永井 香津子	<脳神経内科> 永井 香津子	<脳神経内科> 24日診療 五十嵐 博中
	④-3	<脳神経内科> 齋藤 豊		<脳神経内科> 齋藤 豊	<脳神経内科> 齋藤 豊	<脳神経内科> 齋藤 豊
⑤	⑤-1	<循環器科> 【診療開始10:00】 山田 昌央	<循環器科> 薄田 英樹	<循環器科> 藤木 伸也	<循環器科> 長谷川 祐紀	<循環器科> 【診療開始10:30】 武井 康悦
	⑤-2	<内分泌代謝> 志熊 淳平		<内科・腎臓内科> 田中 基嗣	<内分泌代謝> 田丸 新一 ※2日休診	<呼吸器内科> 小林 克行
	⑤-3	<内科> 堀内 陽介	<内科> 阿部 聰		<内科> 阿部 聰	<内科> 堀内 陽介
	⑤-4	<内科> 小川 裕介		<泌尿器科> 豊嶋 豊照 ※8日休診		
	⑤-5	<耳鼻咽喉科> 松本 好弘	<耳鼻咽喉科> 松本 好弘		<耳鼻咽喉科> 松本 好弘	<耳鼻咽喉科> 松本 好弘
⑦	午前	<歯科・口腔外科> 安楽 純子	<歯科・口腔外科> 安楽 純子	<歯科・口腔外科> 安楽 純子	<歯科・口腔外科> 安楽 純子 ※2日休診 (代診:大学医師)	<歯科・口腔外科> 安楽 純子 ※17日休診 (代診:大学医師)
	午後	<歯科・口腔外科> 安楽 純子	<歯科・口腔外科> 第1・2週 富原 圭 第3・4週 大学医師	<歯科・口腔外科> 安楽 純子 8日診療 大学医師	<歯科・口腔外科> 安楽 純子 ※2日休診 (代診:大学医師)	<歯科・口腔外科> 安楽 純子 ※17日休診 (代診:大学医師)
⑯	午後	<眼科> 田邊 朝子			<眼科> 田邊 朝子	

受付時間	午前	全科(歯科・口腔外科・眼科を除く) 8:30~11:30 (但し 循環器科 火・水・木 8:30~10:00) 歯科・口腔外科 8:30~11:00
	午後	歯科・口腔外科・眼科 13:30~15:30

○歯科・口腔外科は予約制となっております。初診の方はお電話にてご予約ください。

○医師の都合により予定が変更になる場合があります。ご了承ください。

編集後記 この冬は12月18日頃から平野部で大雪となり多くの方が家路にたどり着けず全国でも話題となりました。湯沢町ではほんの数センチほどの積雪だったそうです。こんな年も珍しいですね。早く暖かい日が来て欲しいものです。(Y.T.)

社会医療法人 嵐陽会
三之町病院
Sannocho Hospital

〒955-0071 三条市本町5-2-30
社会医療法人 嵐陽会 三之町病院
電話 0256-33-0581

クローバー 第22号
□発行日 2023年2月7日
□発行人 三之町病院
□編集 三之町病院広報委員会

第22号
2023年2月

三之町病院 広報誌

クローバー



地域完結型医療の一翼を担う

昨年2月の広報誌第19号では、“ポストコロナの時代への移行に期待して”と書きましたが、世界的にまだまだ“ウィズコロナ”から脱却出来ていません。オミクロン株の感染力は極めて強く、当院を含む県内多くの病院で職員、入院患者さんの感染が相次ぎ、救急車の受け入れが一時困難となってしまいました。県全体で救急医療が逼迫する状態が続いているが、来年春に迫った県央基幹病院開院に向けて、昨年からプレER体制を開始した燕労災病院を中心に、圏域内の全病院で協力し、地域完結型の医療連携強化を進めています。

当院は脳疾患の急性期、回復期患者さんの受け入れを使命としており、引き続き多数受け入れさせていただいております。また他病院に新型コロナウイルス感染症で入院され体力が落ちてしまった方、大腿骨骨折手術後のリハビリテーション目的の方等の入院も、受け入れさせていただいております。当院の特徴を活かした診療で、圏域内で完結する医療の一翼を担い、本年も地域医療に貢献していく所存ですので、よろしくお願い申し上げます。



病院長 森 宏

超音波装置が Vivid S60N 新しくなりました!

令和4年8月に電子カルテ導入にあたり生化学装置、血球計算機の更新を行い、11月に超音波装置を新たに設置しました。超音波装置は以前の装置よりも格段に画質が向上したことから、より正確な診断に役立てることができるようになりました。また、自動計測機能が追加されたため、検査結果が出るまでの時間の短縮が可能となりました。

検査科



「令和4年度功労者表彰式」 を開催いたしました



令和4年12月16日(金)に「令和4年度功労者表彰式」が餞心亭・おゝ乃で行われました。

感染対策を施し、昨年に引き続き表彰式のみとなりました。

表彰式では、病院長よりお言葉を頂きました。

『本年8月に「電子カルテ」を導入しました。新型コロナ感染患者の受入が感染拡大時期に重なったこともあり、職員が一丸となって取り組み、大変な時期を乗り越えたという事は病院にとっても喜ばしいことである』と労をねぎらうお言葉を頂戴いたしました。



受賞者の皆さん



電子カルテシステム 導入について Ver.2

前回の広報誌で取り上げた、電子カルテ導入後の受付・会計についてご案内致します。受付・会計に、自動再来機、自動精算機が配置され、各科外来診療室前にも電子掲示板を設置し、患者様の外来診療の流れが今までと変更となりました。再来、予約の方は、自動再来機で診察券を使って受け付けをしていただき、診療終了後に会計が出た方は、電子掲示板に番号を表示し、精算機でお支払いをしていただくことになりましたので、窓口での混雑などが軽減されたかと思います。また窓口、精算機両方でクレジットカードでのお支払いも可能となりました。慣れない方もおり戸惑う方もいらっしゃいますが、近くに案内の者がありますのでお聞きになってご利用ください。 医事課

薬局内で、電子カルテの端末からカルテを閲覧できるようになり、患者情報の収集が効率よく行えるようになりました。また、一元的に処方情報を管理する部門システムを用いて、処方箋や薬袋作成、薬剤情報提供書、お薬手帳シールを発行することにしました。さらに、併用禁忌や相互作用(内服薬同士、内服薬と注射薬も)のチェックをかけることが可能となりました。それに加えて、自動錠剤分包機や散薬分包機、散薬監査システムにも処方情報を共有できるので、一包化調剤を始め、より正確な調剤を行えるような環境が整いました。この度の電子カルテ導入を機に、私たち薬剤師が目指す安心・安全な医療に一步近づいたと思っています。 薬局

